

市議会だより

No. 32

ふっさ

◇ 昭和52年7月20日発行

◇ 福生市議会事務局

◇ ☎ 0425-51-1511 (代)



ワーッ、キャーととてもにぎやかなプール、先生もあっちを見たり、
こっちを見たりとてもいそがしい。

学校はもう夏休み、新学期にはきっと真黒に日やけしたげんきな顔
が教室にそろおうでしょう。

—二小のプールでパチリ—

報酬・給与の引上案

賛成多数で可決

議員や市長を初め、消防団員、教育委員、農業委員、行政事務連絡員、選挙管理委員等の報酬、給与条例五件が提案され四月にさかのぼって引き上げることが決まりました。

この条例案を提案するに当たって、市長は市民の方たちで組織された報酬等審議会（委員九人）に一月二十七日に諮問しました。その後審議会は四回開かれ、二月二十一日に市長に答申、市長はその答申されたものを議会に提案したもので、議会では委員会に付託して慎重に審議しました。二十四日の最終日には、委員長の報告の後、反対、賛成の意見（討論）があり、賛成多数で可決されたものであります。

参議院議員と都議会議員の選挙が行われる前の六月定例会が、十三日から二十四日までの十二日間にわたって開かれ、市行政の全般についての一般質問や、議員、市長等の報酬改正条例と予算、市制施行記念日の七月一日に表彰するための四十三件の表彰案等全部で五十二件が可決成立しました。

一日目の十三日は、五人の議員から三時間半にわたって熱っぽい一般質問が行われ、引き続き議案の審議に入り、特別職報酬等審議会から市長に答申のあった議員、市長、助役、収入役、教育長をはじめ、選挙管理委員や農業委員等の非常勤職員、消防団の報酬・給与の引き上げ案五件、予算、道路認定案の各一件、請願と陳情各一件をそれぞれ担当の常任委

トウロ ン 討 論 トウロ ン

第2回 定例会



反対

議員報酬は、議会活動に専念し、平均的な生活のできる報酬が必要だと思うが、今回の引き上げ額は一般市民の平均年収額より多くなる。この引き上げに要する財源の千九百二十一万円は福祉や教育費に回して市民に還元すべきである。

非常勤特別職の報酬のうち、一部は認められるものもあるが、四役についても市の最高責任者として市民の多様な要求は財源難を理由に実現していないことかから、これら報酬、給与の引き上げに要する財源二千四百八十七万円は、市民要求の実現に回すべきであり、引き上げ案には反対する。

引き上げ財源は 市民に還元すべき

議員報酬は、議会活動に専念し、平均的な生活のできる報酬が必要だと思うが、今回の引き上げ額は一般市民の平均年収額より多くなる。この引き上げに要する財源の千九百二十一万円は福祉や教育費に回して市民に還元すべきである。



賛成

議員や市長、助役、収入役、教育長の報酬、給与の引き上げに当たっては、市長は一般市民の代表九人の特別職報酬等審議会にもかけて、福生市の財政力、特殊性、他市との比較、住民感情等について四回も会議が開かれている。又、議会側でも委員会の報告にもあったように十分審議されたものであり、一般職員より特別職の方が低いことを考えれば決して高くはないと思う。議員や市長も労働者であることからすれば不当なものとは思えない。この機会に、議員も市長ともどもさらに市民のために力を尽くすことを念じ、引き上げに賛成する。

職員給に比べれば 引き上げに賛成

議員や市長、助役、収入役、教育長の報酬、給与の引き上げに当たっては、市長は一般市民の代表九人の特別職報酬等審議会にもかけて、福生市の財政力、特殊性、他市との比較、住民感情等について四回も会議が開かれている。又、議会側でも委員会の報告にもあったように十分審議されたものであり、一般職員より特別職の方が低いことを考えれば決して高くはないと思う。議員や市長も労働者であることからすれば不当なものとは思えない。この機会に、議員も市長ともどもさらに市民のために力を尽くすことを念じ、引き上げに賛成する。

員会に付託、又、市制記念日の七月一日に表彰するための表彰案四十三件、議員と職員の期末手当を支給するための条例二件の計四十五件を可決して一日目は終わりました。

二十四日に二日目を開き、十三日に委員会に付託された報酬・給与の引き上げ案と予算案について、委員長から経過内容が報告され、この案に対して「引き上げには反対だ」、「現在の情勢から賛成だ」という意見があり起立多数で可決、又、道路認定案一件、陳情二件を全員一致で可決及び採択し新しく出された請願一件を委員会に付託して、第二回定例会を閉会しました。

審議日程

| 日 | 内容 |
|-------|------------------|
| 6月13日 | 本会議・一般質問 議案審議 |
| 15日 | 総務委員会 |
| 16日 | 建設委員会 |
| 17日 | 厚生委員会 |
| 22日 | 議会運営委員会 |
| 24日 | 本会議 |

| | 改正前 | | 改正後 | |
|-----|---------|----|---------|----|
| | 月額(円) | 順位 | 月額(円) | 順位 |
| 議長 | 180,000 | 25 | 225,000 | 19 |
| 副議長 | 155,000 | 26 | 200,000 | 19 |
| 委員長 | 145,000 | | 190,000 | |
| 議員 | 140,000 | 26 | 185,000 | 19 |
| 市長 | 386,000 | 24 | 450,000 | 15 |
| 助役 | 338,000 | 25 | 395,000 | 13 |
| 収入役 | 325,000 | 24 | 380,000 | 12 |
| 教育長 | 325,000 | | 380,000 | |

◎順位は、都下26市の上位からのもの。



一般質問

第2回定例会では
5人の議員が一般
質問を行いました

殿ヶ谷分水路の利用

複雑な問題を解決して

質問 福東町会の平和橋先から砂川一番を通って、残堀川に抜けている殿ヶ谷分水は、二百年以上も昔にできたもので、当時は地域のかんがい用や家庭用水に利用されたものと思う。

最近住宅も密集し、この分水も水は十年以上も流れず、その目的は終わったと思われる。周辺には将来の公園計画もある。

り、関係者の御理解のもとに、市民の安全衛生上から、この分水を遊歩道にするなど環境を整備したらどうか。

市長 道路をつくれれば排水の流れを立川市にお願ひしなければならぬ。そのため、水利権の問題や国・都の問題等いろいろあり、それらを解決するため積極的に取り組んでいきたい。

建設課長 福東地域の雑木林を通り立川市の残堀川に抜けている分水路で、幅員が約四メートル、深さは一メートルから二

メートルで、福生分の総延長は千百三十メートル、この分水路の関係は、底土は建設省、改修の許認可権は東京都、管理は市でやっている。

この水利権については、砂川地区の殿ヶ谷分水路組合が持っているが、すでに水路として長年使用されておらず、雑草も繁って大変荒れている。これを整備する場合は、雑木林等自然の緑を残し、水路という点も十分考えて全線を活用できるように歩行者用の道路あるいは自転車道の形で整備するのがいいと思う。関係者も非常に多いができるだけ早く整備したいと思う。

保健衛生センター

建設は来年度

質問 市民会館も完成し、これから保健衛生センターの建設が予定されているが、この建設場所や財源はどうなっているか。又、建設後において、いま使っている予防衛生センターの跡地利用について聞きたい。

市長 市役所に近い所という医師会側の希望もあり、予定地としては、電電公社の南側を考えている。規模は五百六十平方



▽諮問と答申

諮問とは、ほかに人に意見を尋ねることであり、又、答申とは、その間に答えて意見を述べることです。

この六月定例会で、議員報酬や市長等の給与の引き上げ改正条例が出されましたが、市長は報酬等の額に関する条例を議会に提出するときは、あらかじめほかの人(住民)の意見を聞いて出そうということから、委員十八以内の「福生市特別職報酬等審議会」という組織をつくって市長は諮問し、ことし二月二十一日に、審議会からこのように条例を改正したらどうかという答申が出され、その答申を尊重して市長が議会に提出したわけです。

なお、公務員の給与は、国家公務員は人事院、地方公務員は都道府県の人事委員会からそれぞれ勧告案(答申案)が出され、人口十五万以下の市町村には人事委員会がないので、それにならっているのが現状です。



荒れほうだいの殿ヶ谷分水路

メートル程度のもので、各種の予防接種や休日診療所として使うが、将来は市民の健康維持の中心地としたい。そのために医師会側とも十分話し合って、融和がとれるようにしたい。

この財源は、防衛補助金が五十二年度からつくようになり、今年度は設計費、来年から建設となる予定であるが、一日も早く建設したいので、今年度中に着工できるように運動していきたい。

完成したらいまの施設は、旧公益質屋跡を含めて公園にし、休日診療所は庁舎として使用したい。

環境保全課長 新しく補助対象となったので、当初予算では用地と設計費として八千九百九万円を計上した。規模は、建物はわかぎり会館、わかたけ会館と同じくらいの二階建てで、備品や用地費を含め、総額約二億円になると思う。

予防接種のやり方

医師会とも相談

質問 子供の予防接種については、市のお知らせに掲載されるが、当日子供の体がぐあいが悪ければ、親は連れていかないので、次の接種日まで受けられない。それが当日会場で予診を

受けて、はずされた子供には整理券を発行するので追加接種ができるわけである。整理券のない子供は追加接種が受けられないので、整理券がなくても追加接種ができるようにすべきだと思うがどうか。

環境保全課長 最近では強制的な接種は少なくなつたが、医師会側と協議した上で、春と秋の実施計画を立て、色別の問診票を該当者に送付している。

当日接種会場で医師に診てもらい、不適當であるときには接種できない。その場合、さらに問診票を配っている。地区の該当数をつかみ、各地区ごとに日

を決めて、予防衛生センターで実施している。又全地区を対象に実施することもあり、秘密にしているわけではない。追加接種についても、医師会側との関係もあるので、今後研究してみたい。



少ない都の放出物資

朝市の準備始める

質問 消費者物価は依然として高く、世論調査でも物価対策が第一位を占めている。そこで

第2回定例会を

傍聴された方々

(敬称略)

- 土田 国明 ○ 北村 安忠
- 佐藤 義和 ○ 池谷 光夫
- 東浦 春浪 ○ 佐竹 庄
- 松田 至功 ○ 和田 伊助



議会を傍聴

しましゅう

次の定例会は

9月に開かれます

東京都がやっている生鮮食料品安定供給事業としての放出物資は、福生市にはどの程度来ているものか。

又、当市では一年半前から業者の協力で安売りデーをやっているが、もっと力を入れるべきだと思う。月に一度公園等で新しい行事としての青空市場を開いたらどうか。

経済課長 都の放出物資は、じゃがいもやキャベツを去年の十一月から三月に四回に分けて約千トン放出されているが、当市加入の百十六店舗から割り出すと、一店舗五・八キロしか分配されていない。そのため五、六人が買ってしまえばなくなってしまうので、放出されていないと見られていると思う。そのため都と区市町村で消費者行政検討会を設置し、今後の対策を

考えていくことになっていく。昭和五十年十一月から青果物業者三十三店舗により月二回の安売りデーをやっており、消費者の物価対策、地域の商業振興の面から、市も積極的に協力していきたい。

青空市場については、福生は耕作地も少なく、生産者が、生産者自体でやるのがむしろかしく商業振興の面から考えて、生産者や業者が奉仕的考えで協力していただかないと困難と思う。現在考えているのは実験的な朝市ということで、農業団体、商工会、青果組合の三者による実行委員会が主体となってやるよう準備を進め、生産者である農家が規格外の新鮮な野菜を、又、業者は倉庫に眠っている品物を放出していただく方法を考えている。



かど期にきた安売りデー

中央図書館は

一中裏に予定

質問 図書館の環境としては緑の木立ちの中に噴水などがある、見るからに閑静な所につくるのが望ましいが、当市で中央図書館を建設する場合、どの辺が適地か。又、わかざり会館、わかたけ会館にある地域図書館との関係はどうなるのか。

市長 法律上からすると、人口五万人以下の市では、三百平方メートルの図書館しかできない。市としては、図書館と博物館も含めた二千五百平方メートルくらいの物を考えており、そ

のために、高学年用学習等供用施設として、防衛施設庁に要求している。

場所は一中裏の緑地を予定しているが、市にとって重要な施設であり、五十四年度には完成したい考えである。

教委社会教育課長 加美にあるわかざり会館と熊川のわかたけ会館にある地域図書館は、図書活動のほかに、地域の仲間づ

ゴミのボックス収集は

ポリバケツの方向で

質問 現在ごみ収集はポリバ

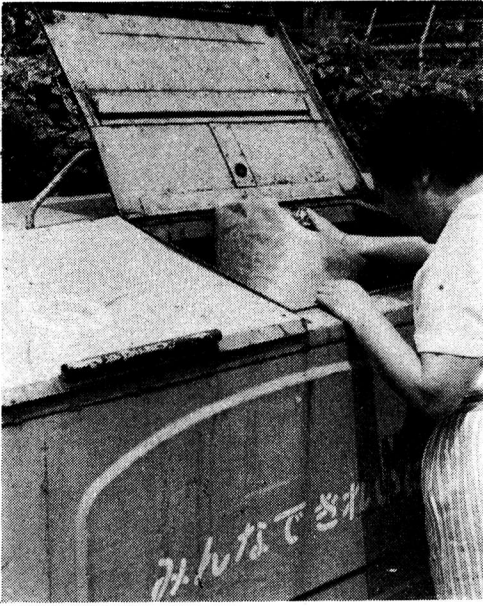
ケツとダストボックスの併用でやっているが、最近ダストボックスの破損が目につく。今後のごみ収集方法はどのようにするのか。

市長 全国自治体の行政で、

ごみ、し尿の問題が一番困難で無料となつてから一層むずかしくなつた。むしろ有料となつた方がごみも減るのではないかと。収集方法もいろいろ変えてみて、ダストボックスも試験的にやっている段階であるが、やはりポリバケツ収集が合理的だと思われる。

環境保全課長 ダストボック

スの耐用年数は四、五年である。破損したものもあるが、腐食しているので修理は不可能で、買いかえると三万円程度かかる。長所、短所があつて、今後市街地に設置した物、又公社等で設置



古くなつたダストボックス

した団地の物などをどうするか検討しているが、ポリバケツ収集している市民との負担公平という点から考え、住民と話し合いながら、ダストボックスを減らし、ポリバケツ収集にしたい。

市民憲章の制定は

市制十周年をめやす

質問 民主主義の基盤は地方自治の確立であり、それを支えるのは地域住民の連帯感だと思う。完成した市民会館を中心とし連帯意識のもとに、福生市独自の文化的基盤を形成していかなければなら

ない。又、最近国際的な感覚での物の考え方、文化活動が必要である。そうした考えから四万七千市民の合いことば、道しるべとなる市民憲章、市のかぎを制定したらどうか。

市長 昨年できた市の基本構想をもつとわかりやすくし、市民にとけ込める市民憲章も必要であると考え、各市を調べてみたが、都下では九市ぐらいが憲章をもっており、市制十周年として制定した市が多い。又憲章と同時に市の歌も制定したらどうかとも思い、来年頃から関心をもつて進めたいと思う。

市のかぎも将来は必要だと思

生活資金の出産費

五万から十万円

質問 社会福祉協議会でやっている生活資金の貸付制度ができて二年、その間諸物価も上がったので限度額五万円を引き上げたかどうか。又返済方法の変更や猶予はできるが、減免はできないようになってるが、その点どう考えているか。

市長 社会福祉協議会でも出生費の貸付額の引き上げや減免について検討していると聞いている。限度額を上げればさらに未収金が多くなることも考えられる。

本当に困っている人に金を貸すだけでは真の福祉ではない。もつと根本的な精神面の援助が必要であり、人間性豊かな人生を送るための教養を身につけていただく。それには施設や環境を市で整備しなければならぬわけで、いまは真の福祉実現のための基礎づくりをしている段階である。

福祉事務所長 この制度は昭和五十年四月から実施され、出生費の貸付限度額を十万円に、

又この返済の免除ができるように社会福祉協議会で検討されている。

質問 この制度は、公益質屋が廃止されることによつてできたもので、市民が借りる場合、職員への応対で出産費では貸せないとか言われ、いやな思いをした人もいる。それでは何のためできた制度かわからない。

市長 金の貸借はどこでも複雑であり、協議会側としても責任上やむを得ないと思う。職員との関係についてはその旨伝えておきたい。

福祉事務所長 生活資金のうち、出産準備金として貸した例が一件あるが、直接本人から話を受けないと判断はできない。大切な税金や寄付金を融資するわけで、滞納も三十八件、八十七万円以上にもなっており、担当者となれば慎重にならざるを得ないと思う。法人格である社会福祉協議会でやっていることであり、直接関与できないがその点十分配慮してやっていきたいと思う。

給食用のスプーン

方法を検討する

質問 将来を担う子供たちがよりよい環境で学習ができるようにするのは、大人や行政の責



長 沢 遺 跡 から で た 土 器

教委社会教育課長 古い物を見たり触れたりすることによって歴史を知り、未来を展望することを学ぶために博物館があると思う。いままで長沢遺跡とか不動尊の遺跡を発掘したが、それらについては福祉会館の倉庫や体育館内に保管しており、資料をまとめ、パンフレットにして配布した。今後も充実していきたい、管理方法等についても検討し、文化祭

務である。いまの教育施設を見ると、まだ不十分だと思う。

たとえば給食用のフォークスプーンは、食べる物によつては犬食になる。又テレビのカラー化や、一小校庭の排水問題、これらについてどう考えているのか。

教委庶務課長 給食も洋食系が多くなり、子供の好ききらいもあって、できるだけカロリをとらせてやりたいという考えもある。一日三食のうちの一食であるが、食事ときの礼儀について見直しをすると同時に、最善の方法について検討してみた。テレビについては、予算によ

って全校がカラーになるよう、順次整備している。

一小の排水は、ほかに緊急性のある修繕もあって、全体の学校施設の整備について検討していきたいと思うので、しばらく猶予いただきたい。



歴史的な文化財

公民館などに展示

質問 市内において何か所か遺跡の調査がされ、多くの出土品があるが、それらはどのように保存し、今後陳列する考えであるか。

や公民館に展示し、市民に見ていただくようにしたい。

多いほど理想だが

不足分は内部で調整

ケースワーカー

質問 社会的弱者への配慮は行政上最も重視しなければならぬ問題であり、これに携わる職員も充実する必要がある。当市では身障や老人等のケースワーカーは二人で、該当者約四百人を担当しており、負担がかかり過ぎていると思うがどうか。

市長 ケースワーカーの資格者は全部で五人おり、寝たきりや一人暮らしの老人、障害者等を担当するケースワーカーが二人で、実際に訪問する該当者は六十人である。ケースワーカーが多いほどいいが、一人三十人程度ならば無理ではないと思う。足りない場合は内部努力でやっていきたい。

福祉事務所長 障害の程度によつて違うが、介護が必要と思われる肢体不自由者が五十五人、そのほか内部障害者等を含めると全部で六十四人、この人を対象に二人のケースワーカーが訪問している。そのほかの人は自分で働いていたりしており、訪問は必要ないと思われるので、現状は足りていると思う。

議会日誌

| 日 | 内容 |
|-------|--|
| 4月 4日 | 横田基地対策特別委員 会行政視察(6日まで) |
| 7日 | 東京都議会議事会 |
| 8日 | 仮称市民会館及び公民 館建設特別委員会 |
| 12日 | 東京都議会議事臨時会 |
| 14日 | 西多摩衛生組合議事行 政視察(14日まで) |
| 16日 | 三多摩上下水(第二委 員会) |
| 18日 | 建設委員会 |
| 20日 | 議会報編集会議 |
| 26日 | 三多摩上下水(第三委 員会) |
| 27日 | 三多摩上下水(第一委 員会) |
| 5月 7日 | 関東議長会理事會 |
| 9日 | 関東議長会総会 |
| 13日 | 議会運営委員会 |
| 19日 | 西多摩衛生組合議事 第二回臨時会、全員協 議会、仮称市民会館及 び公民館建設特別委員 会 |
| 25日 | 東京都議長会総会 |
| 26日 | 三鷹・立川間立体化複 々線促進協議会 |
| 27日 | 福生市表彰審査委員会 仮称市民会館及び公民 |

正副議長が交替

議長に 岩田 博氏 選出
副議長に 小堺仁七氏

第2回臨時会 5月13日

市長から出された条例改正案など八件と陳情二件、又、議員から出された議会運営委員会要綱の全部改正案を処理した後、貫井議長、川窪副議長から辞職願いが出され、これが許可されたため選挙を行った結果、岩田博議員十六票、宮沢良一議員五票、松山清議員二票で、岩田議員が議長に当選されました。

又、副議長には、小堺仁七議員十六票、関米吉議員五票、原敏子議員二票で、小堺議員が副議長に当選されました。

次に、任期のきた常任委員や議会運営委員会などの選出と、正副委員長の互選、又、各種行政委員の選出をし、午後六時三十六分に終わりました。

新しい各種委員・議員一覧表

議長 岩田 博 副議長 小堺 仁七 監査委員 大野 行夫

| 区 分 | 氏 名 |
|-------------|---|
| 員常任会委 | ◎森田 治男 松山 清 原田 生也 田村 市郎 ○指田 保雄 末次 性男 岩田 博 塩野鉄之助 |
| 建設委員会 | ◎高波 忠 村野 武男 村尾 栄次 竹田 政勝 ○鈴木藤次郎 宇佐美良時 東田 正治 大野 行夫 |
| 厚生委員会 | ◎川窪 清一 原 敏子 山崎良之助 貫井喜代次 ○宮沢 良一 小林 菊三 小堺 仁七 関 米吉 |
| 議会運営委員会 | ◎塩野鉄之助 松山 清 原田 生也 鈴木藤次郎 ○小林 性男 川窪 清一 大野 行夫 高波 忠 |
| 横田基地対策特別委員会 | ◎末次 性男 川窪 清一 田村 市郎 小堺 仁七 関 米吉 ○貫井喜代次 大野 行夫 高波 忠 岩田 博 塩野鉄之助 |
| 一 部 事 務 組 合 | 福生伝染病院員 松山 清 田村 市郎 塩野鉄之助 狭山火葬場 小堺 仁七 山崎良之助 宮沢 良一 青梅・羽村・福生地区都 岩田 博 宇佐美良時 大野 行夫 市下水道組合議員 西多摩衛生 岩田 博 貫井喜代次 関 米吉 組 合 議 会 議 員 東 京 市 収 益 事 業 員 高波 忠 末次 性男 組 合 議 会 議 員 西多摩農業共済事務 竹田 政勝 川窪 清一 組 合 議 会 議 員 |
| | △民生委員推せん会推せん委員 川窪清一▷福生市都市計画審議会委員 岩田博、村野武男、村尾栄次、 鈴木藤次郎、竹田政勝、宇佐美良時、東田正治、大野行夫、高波忠▷福生市国民健康保険連・営協議会委員 少 原敏子、川窪清一、小林菊三▷福生市駐留軍関係離職者等対策協議会委員 岩田博、関米吉▷福生市青少 年問題協議会委員 岩田博、森田治男、村尾栄次、東田正治▷福生市農地課税審議会委員 竹田政勝▷福 生市表彰審査委員会委員 岩田博、森田治男、高波忠、川窪清一▷福生市補助金等調査専門委 員 岩田博、貫井喜代次、宮沢良一▷福生市育英会理事 岩田博、小堺仁七、森田治男、川窪清一、高波 忠▷福生市交通安全対策協議会委員 岩田博、川窪清一▷福生市歩行者天国連絡協議会役員 高波忠、宮沢良 一▷福生市社会福祉協議会理事 川窪清一▷青梅線福生駅橋上駅建設促進期成会委員 岩田博、小堺仁七、 末次性男、村尾栄次、山崎良之助、大野行夫▷福生警察署管内防犯協会役員 岩田博、川窪清一▷立川・ 横田基地対策連絡協議会委員 岩田博、末次性男▷三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員 岩田博、 川窪清一、高波忠、鈴木藤次郎▷多摩川上流流域下水道促進協議会委員 岩田博、高波忠▷大摩観光連 盟役員 岩田博▷青梅線・五日市線・八高線改善期成同盟会役員 岩田博▷八高線電車化促進期成同盟会 役員 岩田博▷三鷹・立川間立体化複々線促進協議会役員 岩田博、森田治男 |

◎委員長 ○副委員長(昭52・7・1現在)

| 日 | 内容 |
|-------|---------------------------------|
| 31日 | 館建設特別委員会 三多摩上下水総会 全国議長会総会 |
| 6月 1日 | 横田基地対策特別委員 会陳情 |
| 2日 | 全国基地協議会総会 |
| 3日 | 八高線電車化促進期成 同盟会総会 |
| 6日 | 立川・横田基地対策連 絡協議会 |
| 7日 | 議会運営委員会 |
| 13日 | 第二回定例会(第一日 目)、全員協議会 |
| 14日 | 全員協議会、横田基地 対策特別委員会 |
| 15日 | 総務委員会 |
| 16日 | 建設委員会 |
| 17日 | 厚生委員会 |
| 21日 | 青梅・羽村・福生地区 都市下水道組合議会 |
| 22日 | 議会運営委員会 |
| 23日 | 仮称市民会館及び公民 館建設特別委員会 |
| 24日 | 第二回定例会(第二日 目)、全員協議会 |
| 25日 | 横田基地対策特別委員 会 |
| 27日 | 東京都市収益事業組合 議会 |
| 29日 | 市民会館祝賀式 |
| 30日 | 西多摩衛生組合議会 福生市国民健康保険連 営協議会 |

就任にあたって

議長 岩田 博
副議長 小堺 仁七

市民の皆さまに一言ごあいさつを申し上げます。

去る五月十三日の臨時会におきまして、不肖私どもが正副議長に選ばれ、身にあまる光榮であります。ともに浅学非才を顧みず恥ずかしく存じますが、お引き受けいたしましたからには不偏不党で公正な議会運営に微

力を注ぐ決意であります。

御承知のとおり、地方自治はそこに住む地域住民の責任と分担で行政を進めることであり、地方自治の進展と地域住民の福祉向上のために、議決機関である議会の果たす役割は大変重要であると思えます。

今年は、地方自治法が施行さ

れてから満三十年という記念すべき年であり、加えて二カ年にわたって建設された立派な市民会館も完成、豊かな人間性と文化をはぐくむ施設として、市民の皆さまが気楽に御利用いただければ、建設した意義も生かされると思えます。

さて、長期にわたる経済不況を反映し、市の財政も厳しいものがあり、以前のような大幅な収入増は期待することが困難と思われませんが、市民の皆さまの諸要求に即応していくためにはいままですらに上級諸官庁に働きかけ、財源確保のために私も議決機関の立場から、理事者ともども力を合わせ努力していきたいと存じます。

終わりに、市民の皆さまの御健康をお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。

人権擁護委員に

田村良夫氏

人権擁護委員であった堀内俊一氏が死亡され、欠員となったために、後任について市長から議会にかけられ、全員一致で田村良夫氏（福生八八一）が委員に選ばれました。

なお、現在田村政一氏、榎本令秀氏が就任しております。

請願 陳情



◇請願第一号 障害者（児）の施設設置に関する請願書
志茂二〇二
佐藤絹江氏 他九〇一人
昭52・3・11提出

◇請願第二号 北方領土（南樺太・千島列島）早期復帰実現に関する請願書
立川市羽衣町三十七―十四
福田之保氏 他三七二人
昭52・6・13提出

◇請願第三号 防犯灯増設及び遊園地設置に関する請願書
福生七九八
小林三郎氏 他一〇〇人
昭52・6・24提出

採 択

◇陳情第二号 高齢者研修センター設立に関する陳情書
武蔵野市緑町二―四―一
大石敬事氏 他一人
昭52・5・13提出

◇陳情第三号 公共施設使用許可の制限に関する陳情書
福生二三五六
長岡 進氏 他五四三人
昭52・6・13提出

継 続

◇請願第四号 自主課税による税負担の不公平是正と税制改革による減税に関する請願書
立川市曙町二―一五
石野 昇氏
昭51・9・22提出

あ
と
が
き

暑中お見舞い申し上げます。三十二号を見てください。昭和四十四年から使われていた表紙の題字をかえてみました。気持ち新たに、内容についてもマンネリ化しないよう気をつけていきたいと思えます。

編集委員会
五一―一五一（代）

二小のサッシ取りかえ工事 夏休み中には完了

―第3回臨時会―

第3回臨時会が、梅雨明け間近い7月13日の午前10時から開かれ、第一小学校と第一中学校の窓サッシ取りかえ工事の契約案2件が出され、原案のとおり決まりました。

今のサッシは、一小は昭和38年に、一中は昭和40年に防音工事として行われたが、もう古くなり防音の効果も少なくなったので、国の防衛施設庁の補助金で、夏休み中にこの2校の窓サッシを取かえるための工事をしようということから、工事契約案2件が議会にかけられ、原案のとおり決まりました。

なお、こうした工事案件は、入札の予定価格が3千万円以上となった場合は、議会にかけなければ業者と契約できないことに法律で決まっています。